

No.	第5回追加事業	補助・単独	事業の区分	事例集事例番号	交付対象事業の名称	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	所管	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分(地域未来構想20との該当関係)	事業始期	事業終期	合計	A 総事業費	B						成果目標(可能な限り定量的指標を設定)	地域住民への周知方法(HP, 広報紙など)	参考資料	備考①(地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名)	備考②(事業の終期が令和4年3月を超えることが見込まれる場合、その事情)	予算区分						
																				補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金関連事業費	D'		E 起債予定額							F その他	G 補助対象外経費				
																			124,199	27,114																	
1		単	通常事業		ホームページリニューアル事業	①今後も新型コロナウイルス感染症についての情報を発信していく必要がある、利用しやすいデザインの構築、各種SNSとの連携の強化、職員による更新作業の操作性の向上を図る。 ②委託料 ③委託料4,950,000円 ④町								①-I-6. 情報発信の充実	④行政IT化	R3.5	R3.12	4,950	152,113	1,660	800	151,313	4,950	4,950							ポランチ図No.1	R3補正(地)					
2		単	通常事業		5G活用アドバイザー事業	①コロナ禍で交流ができなくなっている連携自治体と5G環境でオンラインで住民交流を深める。また、町内での5G活用施策を検討する。 ②委託料、旅費 ③委託料3,520,000円、旅費414,000円 ④住民、町								①-I-6. 情報発信の充実	④行政IT化	R3.5	R4.3	3,934				3,934	3,934									ポランチ図No.2	R3補正(地)				
3		単	通常事業	27	町出身学生食の支援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により不安を抱えながらも、町内の家族と離れて生活している町出身学生に対して、ふるさとの特産品(食品)を送付し支援する。また、本町の良さを再認識してもらい、本町との関係(結びつき)を確立し、将来的な地元への帰郷に繋げる。 ②報償費 ③特産品+送料 @5,000円×40名×4学年×60% (学生) ④町出身で現在町外に居住している学生 ①ふるさと産物まつり中止となり、売り先を失った際の販売促進を図るとともに、町の町内外へのPRを図るため、小国川漁業協同組合から鮎を購入する事業者に対し、1尾あたり購入金額の1/2(上限100円)の補助を行うもの。町の最大の特産品の販路を確保するとともに、町内外へアピールする機会を創出することにより地域活性化につなげる。 ②補助金 ③購入補助30,000尾×100円×1尾あたり1/2補助(上限100円) ④町出身でふるさと産物まつり中止となり、売り先を失った点について、福祉施設等への焼き鮎などの寄贈を町が行うほか、町のドライブスルー販売や若鮎まつり協賛者への販売、販路拡大に係る企画等を行う事業者に対して運営費等の補助を行う。町の最大の特産品を町内外へアピールすることで、2年連続中止となった若鮎まつりを次年度へつなげるとともに、学校給食での鮎の提供など、地元産品の良さを町民が再確認する機会を創出し地域活性化につなげる事業。 ②報償費、補助金、職員時間外手当 ③報償費 鮎1,500尾×@350=525,000円、1,350尾×@350=472,500円 補助金2,000,000円 手当500,000円 ④事業者							①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	⑬リビングシフト	R3.7	R3.10	480				480	480												ポランチ図No.3	R3補正(地)		
4		単	通常事業	54	鮎購入補助事業	①ふるさと産物まつり中止となり、売り先を失った点について、福祉施設等への焼き鮎などの寄贈を町が行うほか、町のドライブスルー販売や若鮎まつり協賛者への販売、販路拡大に係る企画等を行う事業者に対して運営費等の補助を行う。町の最大の特産品を町内外へアピールすることで、2年連続中止となった若鮎まつりを次年度へつなげるとともに、学校給食での鮎の提供など、地元産品の良さを町民が再確認する機会を創出し地域活性化につなげる事業。 ②補助金 ③購入補助30,000尾×100円×1尾あたり1/2補助(上限100円)								①-III-2. 地域経済の活性化	⑮強い農林水産	R3.6	R4.2	3,000				3,000	3,000										ポランチ図No.4	R3補正(地)			
5		単	通常事業	54.82	町特産品販売促進事業	①ふるさと産物まつり中止となり、売り先を失った点について、福祉施設等への焼き鮎などの寄贈を町が行うほか、町のドライブスルー販売や若鮎まつり協賛者への販売、販路拡大に係る企画等を行う事業者に対して運営費等の補助を行う。町の最大の特産品を町内外へアピールすることで、2年連続中止となった若鮎まつりを次年度へつなげるとともに、学校給食での鮎の提供など、地元産品の良さを町民が再確認する機会を創出し地域活性化につなげる事業。 ②報償費、補助金、職員時間外手当 ③報償費 鮎1,500尾×@350=525,000円、1,350尾×@350=472,500円 補助金2,000,000円 手当500,000円 ④事業者								①-III-2. 地域経済の活性化	⑮強い農林水産	R3.6	R4.2	3,498				3,498	3,498											ポランチ図No.5	R3補正(地)		
6		単	通常事業	76.85	魅力ある交流促進パワーアップ事業	①ポストコロナを見据え、町特産品等の食の魅力発信及び陶芸体験などの地域資源を磨き上げ、ワーケーション推進のほか交流人口を増加させ、地域の活性化を図る。 ②備品購入費、工事請負費 ③マイコン電気室550,000円、工事請負費 厨房機器設置4,730,000円、エアコン設置2,234,000円 ④事業者								①-III-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	⑰いずれも該当しない	R3.6	R4.3	7,514				7,514	7,514											ポランチ図No.6	R3補正(地)		
7		単	事業者支援(①事業者支援)		緊急経済対策事業	①新型コロナウイルス感染症により収収低下に陥り、事業者を支援する目的で、プレミアム付き商品券を発行し地域経済の活性化を図る。2. 新型コロナウイルス感染症の影響により、マスク購入などで負担が増えた家計と町内事業者を支援するため、全町民に対し、生活応援100%プレミアム商品券(1人当り3,000円分)を送付する。3. 感染症により厳しい経営状況の事業者に対し、支援金を給付し持続可能な経営の支援を図る。4. 新型コロナウイルス感染症による売り上げ減少への対応として、小売・飲食・サービス業を対象に事業所独自に発行する商品券への補助を行い地域経済の活性化を図る。 ②期間外、印刷製本費、手数料、郵送料、補助金(商品券プレミアム分、事業者支援金)、報償費 ③1.30%プレミアム分3,000円×7,000冊=21,000,000円、枚数計算機 550,000円 2.100%プレミアム分3,000円×5,064人=15,192,000円 3.飲食店等への支援 対R元年度比20%以上減少 個人100,000円×20事業者=2,000,000円 法人200,000円×10事業者=2,000,000円 対R元年度比50%以上減少 個人300,000円×10事業者=3,000,000円 法人600,000円×5事業者=3,000,000円 4.事業者独自のプレミアム付商品券 町内400,000円×25事業所=10,000,000円、町外 200,000円×5事業者=1,000,000円		○						①-III-2. 地域経済の活性化	⑱商品券・旅行券	R3.6	R4.3	61,996				61,996	61,996													ポランチ図No.7	R3補正(地)
8		単	通常事業	48	地域経済変動対策資金利子補給事業	①新型コロナウイルス感染症による影響を受け、返済に困難をきたした事業者に対し、市町村が0.5%をそれぞれ負担し、無利子での貸付とする。※R2年8月31日までに認定申請書を県が受理したもの。 ②補助金 ③融資金額242,874,722円÷14件×1%÷2=1,215,000円								①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	⑰いずれも該当しない	R3.4	R4.3	1,215				1,215	1,215											ポランチ図No.8	R3補正(地)		
9		単	通常事業		セーフティネット保証料補給事業	①新型コロナウイルス感染症による影響を受け、セーフティネット保証制度を活用した保証料について、保証料補給を行う。 ②補助金 ③20社1,000,000円								①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	⑰いずれも該当しない	R3.4	R4.3	1,000				1,000	1,000											ポランチ図No.9	R3補正(地)		
10		単	通常事業		老人いこいの家「清流荘」改修事業	①新型コロナウイルス感染症に係る濃厚接触者の指定避難所となっている清流荘の和室に設置しているルームエアコンを除菌・防汚タイプのエアコンに更新するとともに、天井部に換気扇を整備することにより空気の循環を良くし感染予防を図る。トイレについて、現状の和式から洋式へと改修し、適切なスペースを設けることで感染予防と衛生環境の向上、快適な空間づくりを図る。 ②工事費 ③1)トイレ改修 1,690,000円 2)空調設備設置 1,558,000円 小計								①-IV-4. 公共投資の早期執行等	⑰いずれも該当しない	R3.6	R3.7	3,248				3,248	3,248											ポランチ図No.10	R3補正(地)		
11		単	通常事業		舟形町子育て世帯生活支援特別交付金交付事業	①新型コロナウイルス感染症により影響を受けた子育て世帯に対し、給付金を交付し支援を行う。 ②給付金 ③給付金 640名×10,000円=6,400,000円、郵便料94円×3回×380世帯=107,160円、振込手数料20円×1.1×380世帯=8,360円 ④町民(子育て世帯)						○		①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	⑰いずれも該当しない	R3.6	R4.3	6,517				6,517	6,517											ポランチ図No.11	R3補正(地)		



No.	第5回追加事業	補助・単独	事業の区分	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分(地域未来構想20との該当関係)	事業始期	事業終期	A 総事業費	B						成果目標(可能な限り定量的指標を設定)	地域住民への周知方法(HP、広報紙など)	参考資料	備考①(地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名)	備考②(事業の終期が令和4年3月を超えることが見込まれる場合、その事情)	予算区分		
																			補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金関連事業費	D'		E 起債予定額							F その他	G 補助対象外経費
																						D'のR2予算分(交付限度額①、②、事業者支援分(市町村))	D'のR3予算分(交付限度額③、④、事業者支援分(都道府県))									
22	単	通常事業	地区公民館感染症対策支援事業	①町内各地区の社会教育拠点施設である地区公民館の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、換気扇、サーキュレーター、網戸、冷房設備、消毒液等を整備することで、安全安心な活動環境を提供する。 ②消耗品、補助金 ③1)エアコン300,000円*3地区=900,000円 2)消耗品20,000円*15地区=300,000円 ④町民	-	-	-	-	-	-	-	-	-	①-IV-4. 公共投資の早期執行等	②いずれも該当しない	R3.6	R4.3	1,200			1,200	1,200		-	-		ポータル図No.22			R3補正(地)		
23	単	通常事業	成人式等参加者PCR検査費用補助事業	①令和2年度及び令和3年度の成人式参加者を対象に、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、式典参加者のPCR検査費用を補助する。感染拡大を防止するとともに、参加者が安心して参加することができる。 ②補助金 ③令和2年度対象者 41名、令和3年度対象者 41名 15,000円*82名=1,230,000円 ④町民	-	-	-	-	-	-	-	-	-	②-I-2. PCR検査・抗原検査の体制整備	②いずれも該当しない	R3.8	R3.9	1,230			1,230	1,230		-	-		ポータル図No.23			R3補正(地)		
24	○	単	通常事業	緊急経済対策事業	①新型コロナウイルス感染症に対する予防対策と原油価格高騰により負担が増えた家計と町内事業者への支援を目的に、全世帯に「生活応援商品券10,000円分」を配布する。 ②報償費 ③報償費 商品券10,000円(1,000円×10枚)×1,870世帯=18,700,000円×0.7=13,090,000円 ④事業者、町民	-	-	-	-	-	-	-	-	①-III-2. 地域経済の活性化	⑬商品券・旅行券	R4.1	R4.4以降	13,090			13,090	13,090		-	-	目標:①交付世帯数1870世帯 ②換金率95%	HP、広報紙	ポータル図R3補No.7		配布する商品券の有効期限を4月30日と設定していることにより、精算の一部が令和4年度となるため。	R3補正(地)	
25	○	単	通常事業	水稲次期作緊急支援事業	①令和3年産米の米価下落により販売額が減少した主食用米及び加工用米、備蓄米について、次期作(令和4年産)における農業者の営農意欲の低下を防止するため、令和3年産の主食用米を出荷し、かつ、令和4年産において引き続き主食用米を出荷予定の農業者に対し、種子及び肥料等の購入経費の一部を補助する。 ②補助金 ③④3,000円/10a×78.121a=23,436,300円×0.6 ④生産の目安を守っている米の販売農家	-	-	-	-	-	-	-	-	-	①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	⑮強い農林水産	R3.4	R4.3	14,024			14,024	14,024		-	-	目標:交付対象者数279人	HP、広報紙	ポータル図R3補No.9			R3補正(地)